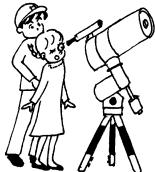


うぶやま天文台イベント



九州大観望会 星宴 2025 in うぶやま ～ひろがる、星たちの輪～



天空が広がる一覧三山の台(久住山系、阿蘇山系、祖母山系の山々を一望できる)であるうぶやまの高原には爽やかな秋風が吹いています。

本イベントの九州大観望会「星宴」は、これまでに産山で 2019 年、2021 年、2022 年、2024 年と 4 回開催されました。恒例の「星宴」は昨年に引き続き、今年も「うぶやま」で開催されることになりました。秋の夜長に、星空に興味を持っていただき、天の川や6等星まで見える素晴らしいうぶやまの星空を体験してもらう催しです。この「星宴」は天文ハウス TOMITA が九州では数少ない星祭り(夜通しの観望や様々な天文イベント)をやろうということで 2012 年より始まりました。

「星宴」はうぶやま天文台の建設に関わった天文ハウス TOMITA と産山村との共催で開催します。会場には、九州では珍しい天文機材メーカーの展示ブース、うぶやまマルシェ、宇宙に関するミニ展示会、スター キャッ チコンテストなどのブースが設置されます。参加料は無料で、うぶやま天文台の入館料も無料です。雨天の際は中止となります。

夜間は、天文台の大型望遠鏡で、見頃の2大惑星(土星・木星)の表面を詳細に見ることができます。特に今年の土星は環が 15 年ぶりに真横になった珍しい姿を見ることができます。

また、東から昇ってくる秋の星座や星雲・星団、私たちの住む天の川宇宙の隣の宇宙であるアンドロメダ銀河(M31)、秋の宝石といわれるペルセウス座の二重星団(hとχ)も楽しめます。

14 年前、産山学園の9年生たちは、本村の子ども議会で、「村の宝である星空を村外の多くの人に知ってほしい。」という提案がきっかけとなり、うぶやま天文台は設立されました。その後、全国の人々に紹介され、子どもたちの願いは現実になりました。そんな産山村の素晴らしい星空を体験されませんか。

夜間の気温は5°C程度の寒さが予想されますので、防寒対策を十分とてお出かけください。その他の詳細等については、産山村や天文ハウス TOMITA のホームページをご覧になって下さい。

【天文台での観察対象】



木星



アンドロメダ銀河(M31)



環の傾きが緩やかになった土星 プレアデス星団(スバル)M45 ペルセウス座二重星団 (h と χ)